目標にむかって
認め合う
高め合う

昆中通信

校訓　拓く（英知・創造・愛郷）
自主性に富み生き生きと生活する人間
☆ 学力を身につけた生徒
☆ 意志の強固な生徒
☆ 体力の充実した生徒
☆ 思いやりのある生徒

令和７年６月２３日（月）No.３　　釧路町立昆布森中学校

言葉の持つ力

校長　岩谷　拓実

５月末の２年生宿泊研修、６月上旬の３年生修学旅行と大きな行事が終わり、学校では学べない多くの良い経験を得たと思います。どちらも団長として引率同行しましたが、本校生徒の良い面をたくさん見ることができました。引率の先生方は、事前の準備を生徒とともに綿密に行い、当日は生徒の自主性・自己決定に任せて見守ることで、生徒は主体的に行動することができていたと思います。「自分たちで決める」「仲間と協力することで課題を解決する」ことの大切さを学んでいました。どちらの学年も、見ていて感心したのは行った先々で人、お世話になった方々に対し、大変礼儀正しい態度をとっていたことです。自分の楽しみを優先せず、相手の立場を尊重した行動は素晴らしかったと思います。

また、どの場面でも挨拶をしっかりしていたことは、学校内だけでできていることではない、みなさんが身につけている大事な力だと改めて感じました。きっと、滞在先のホテルの方や、施設で説明を行ってくれた方は嬉しい気持ちになったことと思います。

みなさんが何気なく行っている挨拶は、毎日の「当たり前」かもしれません。しかし、時には相手の気持ちに大きな影響を与えるとても大切なものなのです。以前、別なところでも書いたのですが、ちょっとしたエピソード。

以前勤めていた町での話。校長先生は単身赴任だった時、釧路に住む妻が公宅に来ていました。朝、近くのコンビニに行く途中、地元の高校生から「おはようございます。」と挨拶をされた、と嬉しそうな顔で教えてくれました。もちろん、妻はその生徒とは知り合いではなく、とても驚いたそうです。「全然知らない人なのに、すごくしっかりとした声で『おはようございます。』と言ってくれた」「ここの高校生、すごいね！」とにこにこしながら伝えてくれました。

何でもない一言が、相手の気持ちを素敵なものにする力を持っています（妻はその日一日、ずっと上機嫌でした）。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」、何でもない一言ですが、一人の人間の気持ちをこれほどまでに変えることがあるのです。

近年、コミュニケーション能力の重要性が様々なところで言われていますが、相手の意見を聞き、自分の考えを伝え、お互いを理解し合うことが重要です。自分の気持ち・考え方を一方的に伝えるだけでは、うまくコミュニケーションをとることはできません。相手を理解し、相手の気持ちを考えることが必要です。しっかりとした挨拶のやりとりは、その第一歩ではないでしょうか。

これから社会に出て地域を支えていくみなさんが、素敵な挨拶をかわし、気持ちよく生活できる素晴らしい地域となっていくよう願っています。

7月 行事予定

日	曜	行　事　予　定　　❶=学年
1	火	部活なし
2	水	
3	木	前日準備　生徒会活動　赤ちゃんふれあい体験事前学習❸
4	金	**体育大会**（給食あり･13:00 下校･部活なし）
5	土	9:30-11:40 ぜひご来校を　**知方学小運動会**
6	日	**昆布森小運動会**
7	月	体育大会予備日　**知小バスなし**
8	火	校長会議
9	水	
10	木	赤ちゃんふれあい体験学習❸　職員会議　部活なし
11	金	
12	土	**バド全日本 Jr.**
13	日	飲酒運転根絶の日
14	月	
15	火	社会見学❶　教頭会議
16	水	地域連携部会　部活なし
17	木	SC12:00　陶芸教室❶
18	金	**参観日**　13:20 授業参観 14:15 学級懇談
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	ネット安全教室
23	水	1 学期終業集会 大掃除 部活なし 13:55 下校
24	木	夏休み学習会～28 日（**バス・タクシー予約制**）
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

夏休み

目標にむかって　認め合う　高め合う

釧路再発見！宿泊研修　2年生☆3年生

４人で巡るたっぷり釧路市内２日間の旅

５月 29 日（木）から１泊２日の日程で、２年生が宿泊研修を行いました。

バス確保が困難で昨年から釧路市内の自主研修中心の宿泊研修をしています。２日間で計 11 か所以上の指定ポイントを４人で巡りました。

初めて路線バスに乗ったり、おしゃれなカフェで食事をしたり、４人での２日間を満喫しました。

事前に計画した予定を実行する力や、臨機応変な対応など、次年度の修学旅行につながる大切な学習をすることができました。

北海道新発見!! 修学旅行

釧路駅▶札幌自主研修▶エスコンフィールド▶小樽水族館▶青少年科学館▶釧路駅

６月４日（水）から２泊３日の日程で、３年生が札幌方面中心の修学旅行に行ってきました。

宿泊研修同様、バスの確保が難しく、ＪＲを使った往復で、札幌駅を拠点にＩＣカードをフル活用し、すべて公共交通機関を利用した移動となりました。

札幌市内や小樽市内の自主研修、北海道が誇る世界有数の野球場エスコンフィールドでの野球観戦、小樽水族館・札幌市青少年科学館を体験しました。

公共交通機関を利用することで、朝の通勤ラッシュなど負の部分も含めて都会生活の一端を垣間見るとともに、釧路町での生活の良さも再発見できました。互いに協力しながら仲間や北海道の良さを学ぶことができた、実りある修学旅行でした。

なお、早朝・夕方の釧路駅送迎にご協力いただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。

第１回いじめアンケートから

～いじめゼロをめざして～

５月末に行った第１回いじめアンケートの結果をお知らせします。

［回答数 21/23 名］

項　目		計
いやな思いをしたことがある		0
いじめられた時の相談相手	先生 13　友人 15　家族 13 **なし３**　（複数選択可）	
友達がいやな思いをしているのを見た		2
相談窓口カードの存在を知っている		16
いじめは許されない	そう思う　20 **そう思わない　0** **わからない　1**	

今回の調査ではいやな思いをしたことがあると回答した生徒は０でしたが、友達がいやな思いをしているのを見たことがあるという回答が２件ありました。学年による聞き取りで１件は小学生のことと判明しました。もう１件は友達の言葉遣いや言い方が気になるという訴えでした。

未然防止の観点から、ちょっとした言い方や表情、態度が人を傷つけることがあることや、そうしたことを許さない環境作りを日常的に全職員一丸となり指導を進めます。

また、いじめられた時に誰にも相談しないと回答した生徒は前回（R6. 10）から１件減りました。こちらも０を目指して、引き続き困った時に「困った」と言える環境、「困った時には助けてくれる味方がいる」安心感・信頼感に基づく人間関係づくりに学校全体で取り組みます。

３年Tさん 最優秀賞　釧路町少年の主張大会

５月 31 日(土)に釧路町少年主張大会が釧路町公民館で行われました。

３年Ｋ・Ｒさんは『痛いの痛いの飛んでいけ』と題し、言葉の持つ力について語り、奨励賞を受賞しました。

また、３年Ｔ・Ｒさんは『北極海航路による釧路への影響』と題し、「北極海の氷が解けることのメリット」という視点から、ふるさと釧路への思いを語り、最優秀賞を獲得しました。なお、Ｔさんは釧路町代表として、７月 31 日（土）に釧路小学校で行われる釧路総合振興局大会に出場します。

昆布森小中合同引き渡し訓練

６月２日（月）に熊の出没を想定した引き渡し訓練を行いました。実施日が棹前昆布漁の月となり参加が懸念されましたが、中学校では 17 家庭（85%）にご参加いただきました。

児童生徒の安全を守る訓練でしたが、職員が安全かつ確実に子どもたちを保護者の元にお返しするための大切な訓練でした。

昆布森中学校の最新情報は HP から

最新情報に随時更新しています。こちら→からブックマークをお願いします。

https://konbumorijh.kushirocho.ed.jp/